

2019年4月～2020年3月までの健康管理医学分野研究業績

I 論文 (和文 原著)

- ① 石原可愛、横尾早苗、一条理絵、三井信幸、朝倉 聡、横田 卓、小西 剛、橋野 聡：全国大学保健管理施設における留学生対応実態調査による今後の支援方法の明確化 第一報. CAMPUS HEALTH 56(2), 238-243, 5/2019.

II 寄稿

- ① 健康管理医学教室:教室便り. フラテ 106 号 109-110 項(令和2年3月5日)

III 国際学会発表

- ① Ishio T, Hashino S, et.al.: Genome-wide CRISPER library screening identifies CDK6 as genetic vulnerability in adult T-cell leukemia/lymphoma. American Society of Hematology Annual Meeting (令和元年12月7日～10日 Orlando, USA)

②

IV 全国学会・研究集会発表

- ① 荒 隆英、橋野 聡、他：ART時代におけるHIV感染者の死因の検討. 第116回日本内科学会総会・講演会 (令和元年4月26日—28日 名古屋)
- ② 下埜城嗣、橋野 聡、他：成人T細胞性白血病/リンパ腫におけるBATF3、IRF4の検討. 第59回日本リンパ網内系学会 (令和元年6月27日—29日 出雲市)
- ③ 石原可愛、橋野 聡、他：全国大学保健管理施設における留学生対応実態調査による今後の支援方法の明確化 第二報. 第57回全国大学保健管理研究集会 (令和元年10月9日・10日 札幌市)
- ④ 石原可愛、橋野 聡、他：全国大学保健管理施設における留学生対応実態調査による今後の支援方法の明確化 第三報. 第57回全国大学保健管理研究集会 (令和元年10月9日・10日 札幌市)
- ⑤ 下埜城嗣、橋野 聡、他：Clinicopathological analysis of BATF3 and IRE4 in PTCL. 第81回日本血液学会学術集会 (令和元年10月11日—13日 東京都)
- ⑥ 下埜城嗣、橋野 聡、他：Event-free survival at 24 months is a prognostic

predictor for peripheral T-cell lymphoma in Japan. 第 81 回日本血液学会学術集会（令和元年 10 月 11 日—13 日 東京都）

- ⑦ 荒 隆英、橋野 聡、他：ART 開始後に縮小傾向を認めた EBV-associated smooth muscle tumor 合併 AIDS の一例. 第 33 回日本エイズ学会学術集会（令和元年 11 月 27 日—29 日 熊本市）
- ⑧ 遠藤知之、橋野 聡、他：HIV 感染症合併血友病患者における微小脳出血の継時的評価. 第 33 回日本エイズ学会学術集会（令和元年 11 月 27 日—29 日 熊本市）

V 講演

- ① 橋野 聡：飲酒事故防止及び AED に関する講習. 北海道大学事故防止に関する講習会（平成 31 年 4 月 17 日 札幌市）
- ② 橋野 聡：慢性骨髄性白血病：診療の変遷. 大塚製薬札幌支店 社内勉強会（平成 31 年 4 月 23 日 札幌市）
- ③ 橋野 聡：飲酒事故防止・救命救急処置. 北大陸上部事故防止講習会（令和元年 5 月 10 日 札幌市）
- ④ 橋野 聡：飲酒事故防止・救命救急処置. バドミントンサークル「スピナッチ」事故防止講習会（令和元年 5 月 17 日 札幌市）
- ⑤ 橋野 聡：HIV 感染・AIDS 診療の実際 2019. 函館中央病院感染対策セミナー（令和元年 11 月 1 日 函館市）